

浜須賀まちのちからニュース

# 浜須賀まちのちから

## 浜須賀地区まちのちから協議会 編集会

発行責任者 青木三郎  
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号  
TEL 0467 (87) 1101

印刷 仲手川印刷



浜須賀地区まちのちから協議会 会長 青木 三郎

現在、市内には12の自治会連合会があり、平成24年の夏に4つの自治会連合会が市長応接室にて茅ヶ崎市自治基本条例第二十五条及び第二十六条を根拠に置き、新たな地域のコミュニティ(まち)から協議会のモデルとして、地域活動の総合的な協議の場となる組織の育成をお願いされました。このことを受け、浜須賀地区では各種団体と協議を重ね、25年3月には設立総会を開催しました。年度も改まり、事業として浜須賀地区市民集会「市民のつどい」を7月に開催しました。その時の地区からの要望で、鉄道の歩道を自転車がいよよく走ってほしいと歩行者、とりわけ老人からは怖いと発言があり、市役所の担当者より自転車は車道の左側に自転車専用レーンを検討しますと答弁がありました。

## みんなで協議し、課題解決に向けた取り組みを!!

また、新装になった浜須賀水泳プールの管理棟を地区の自治会等に開放が出来ないだろうかとの質問に対して、空いている場合は使用することは可能とのことでした。このようなことが以前より早く、市が取り組んでくれるようになったと私は思います。

また、昨年末「乳幼児健康相談」に参加された方から開催日を増やすことは出来ないかと相談されました。そのことを担当のごども育成相談課に相談し、浜須賀地区まちのちから協議会の運営委員会でも必要性を確認し、地域協議会が主体となって行う「すこやか赤ちゃんサポート」を始め

ることとなり、回覧をしました。第1回目は悪天候で参加者は無いと思いましたが6組の参加があり、続いて3月の第2回は大広間に一杯の参加をいただきました。また、この事業に賛同し、ボランティアとして数名の方が応募してくださいましたこと、あらためて感謝申し上げます。



浜須賀小学校 校長 栗原 幸正

## 浜須賀小学校に着任して

浜須賀地区の皆様、はじめまして。平成27年4月1日付で浜須賀小学校の校長に着任いたしました栗原 幸正です。出身は茅ヶ崎市で、海岸側に57年間住んでおります。ですから、幼少時代20インチの自転車を使っ、ドジョウやフナ、ヤゴやオタマジャクシ、またライギョ等を捕まえることに全身全霊で取り組むために毎日来ていた浜須賀地区の沼(沼と呼べるようなもの)はなかったかもしりませんが、当時の私には大きな沼として認識されていました。

子供ながらに近代の終焉を感じたように覚えております。さて、それから数十年を経て、横浜国立大学の4年生の時、教育実習校として大学から指示されたのが何と浜須賀小学校でした。当時の浜須賀小学校は2300名の児童を抱えるマンモス校で、現在ある校舎のどの教室も子供たちで満杯でした。教職員の人数も半端ではなく、職員室一つに入りきれず第二職員室というものであった時代です。児童数が現在の約3倍で、それだけ大変な事が多いにもかかわらず、教員の卵として気持ちよく迎え入れていただいた事に本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。ただ、あまりの人数の多さに、昼休みに校庭でドッジボー

ルをすれば、コートなど関係なしに四方八方からボールが飛んできて眼鏡が壊れる。人数が多くて名前どころか顔を覚えることができません。体育館で映画会が実施された際には、大きな体の6年生を先生と勘違いして丁寧に自己紹介してしまうなど、ばたばたしている中で4週間は過ぎて行ってしまいました。

それから35年の月日を経て、学

校長として再び浜須賀小学校にかかわることを教育長より知らされたとき、なぜだかわかりませんが思わず笑顔になったことを覚えております。50数年前の沼の景色が残っているわけでも、教育実習時代の教員がいてというわけでもありませんが、私の幼少時代を創

り、教職の最初の一步を飾り、そして教職の終わりにまた浜須賀地区や浜須賀小学校にかかわることになった事が、何かとても素敵な事と感じていることは確かです。3度目の正直という言葉がありますが、3回目の地区や学校のかかわりを大切に、次世代の浜須賀地区を生み出すような子供たちを今後育成していきたいと考えておりますので、どうぞご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

追伸 なんと、この「浜須賀まちのちから」を編集している事務局の方は、浜須賀小学校で教育実習した際の6年生の学級に在籍した方でした。文章を見られるのが妙な感じです。

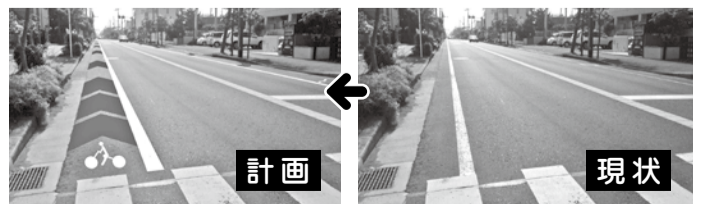
追伸 なんと、この「浜須賀まちのちから」を編集している事務局の方は、浜須賀小学校で教育実習した際の6年生の学級に在籍した方でした。文章を見られるのが妙な感じです。

## 地域の要望が実現！ 鉄道の車道に自転車走行空間が整備されます

平成25年度の浜須賀地区市民集会「市民のつどい」の中で、鉄道の歩道を安全に歩けるようにするために、自転車通行者に対して車道通行の徹底をすべきではないかといった意見がございました。これを受けて、市からは鉄道への自転車走行空間の整備の可能性について検討していくという前向きな回答をいただきました。

この事業の実現に向けては警察等様々な機関との協議・検証が不可欠ですが、市も積極的に取り組んでいきたいというものと推察します。ここで市から進捗の報告を含めて、一定の方向性が示されました。

東海岸北五丁目交差点(一)中通りとの交差点から平和学園前交差点(学園通りとの交差点)まで、今年度内に、自転車走行空間を整備します。茅ヶ崎警察署との協議を終え、神奈川県警察との協議を開始しています。



写真はイメージであり、今後の協議等により変更となる場合がございます

## 浜須賀水泳プール管理棟が利用可能に

夏は子どもたちの楽しげな歓声が湧き上がる浜須賀水泳プール。既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、平成26年度に新しい管理棟が出来上がりました。この管理棟を、プールが開場していない時期に地域の活動に開放してもらえよう、プールを管理する市の公園緑地課に要望を続けてまいりました。この想いが反映され、試行段階ではありますが、閉場期間の10月4日の土曜日と日曜日にプールの運営に支障のない範囲で、自治会の役員会等の会議で利用できることになりました。



浜須賀のシンボル「松」に囲まれた「新管理棟」

本来の仕様が管理棟であることから、定員18名ほどの会議での利用のみとなりますが、浜須賀地区には学校と浜須賀会館を除くと公共施設がないことから、地域コミュニティの活性化のためには一つの活動拠点としての機能を発揮してくれるものと、地域としては喜ばしい限りです。今後、利用方法など詳細が示されますが、出来るだけ私たちにどうして使い勝手のいい施設となることを期待しております。

【連絡先】市役所 公園緑地課 電話(82)1111(代)

# 浜須賀地区地域包括支援センターあさひ

浜須賀地区まちのちから協議会会長のご配慮があり、平成27年4月より、準備委員としてお仲間に入れて頂きました。平成18年に地域包括支援センターは、地域にあるさまざまな社会資源を利用して、高齢者のみなさまが住み慣れた地域で安心した生活が続けられるように支援を行う機関として設立しました。社会福祉士、保健師または経験のある看護師、主任介護支援専門員が中心となり、それぞれの専門分野だけではなく、関連機関と協力連携をし、地域のみならず、生活を総合的にサポートさせて頂いております。



「あさひ」です。よろしくお願ひします。

また、平成23年10月には、地域包括支援センター内に福祉総合相談室が設立され、高齢者だけではなく、障がい者、児童の相談にのれる窓口となっております。設立当時のセンターの名称は「茅ヶ崎市地域包括支援センターあさひ」で

## 浜須賀地区自治会連合会

自治会連合会は12の自治会で構成されております。今年度は五十音順に：回にわたって「わが自治会」の紹介をしております。

- ①オーベル茅ヶ崎  
会長 滑川 雅之  
ラチエン通り自治会



オーベルフェスティバル 大盛況！ビンゴゲーム

②三連合  
浜須賀住宅自治会  
会長 古谷 宏  
松涛会自治会 会長 梅本千恵子  
翠松会自治会 会長 栗本 孝文

私たちは浜須賀地区の東南部に位置している3つの小さな自治会の集まりで、体育祭や球技大会などはそれぞれから出場者を募り「三連合」というチーム名で参加しており、日頃も近所のコミュニケーション力を発揮して仲良く活動しております。

27年度の主な行事予定としては、7月19日に浜須賀陸橋横の海岸で恒例の「地引網」を開催、11月14日には緑が

当自治会は、名前のとおりラチエン通り沿いにあるマンションの自治会で、世帯数は123、今年で6年目に入ると新しい自治会です。歴史が浅いのでイベント活動や防災訓練など試行錯誤の中、活動を進めています。昨年9月には初の納涼祭「オーベルフェスティバル」を開催し、子どもはもちろん大人も楽しめるイベントとして大盛況となりました。今後も若い世代を中心とした新しい発想で、コ



陽だまりで「餅つき大会」

したが、今年度の4月より「浜須賀地区地域包括支援センターあさひ」に変更になり、より地域と密着し、地域の特徴や課題を把握し、浜須賀地区のみならず共に解決の道を見つけていけたらと思っております。

**今年度「あさひ」独自事業**

- ・認知症サポーター養成講座の開催
- ・サロン、老人会、ふれあい昼食会、浜須賀会館まつりの参加
- ・自治会、民生委員、ボランティアセンターとの連携
- ・あさひ通信発行(年4回)
- ・事業所向け勉強会講師

今年度より介護保険法の中に、地域包括支援センター主催で行う地域ケア会議の開催が位置付けられ、地域のみ



地域に向向いての介護予防普及活動

なさまのご協力をお願い致します。平成18年度の開設当初より足かけ10年になりますが、基本理念とする地域住民の利益の保護と権利擁護を主眼とする地域福祉の実践に基づき業務を遂行していくことになりはありません。今後とも宜しくお願い致します。

## 浜須賀地区社会福祉協議会

「浜須賀地区社協は今年30周年を迎えます」

浜須賀地区社会福祉協議会(以下地区社協)は、昭和60年7月に設立された地域の福祉活動の拠点として色々活動してまいりました。当初は敬老のつどい、福祉講座といった催し物が主体でしたが現在では地域の高齢化が進み、一人暮らし、高齢者世帯の生活上のサポートの必要性また育児の問題、相談事等々福祉に関する実施事項も多様化

- ### 浜須賀地区体育振興会
- ・納涼祭 7月25日
  - ・体育祭 10月4日(予備日11日)
  - ・浜須賀会館まつり(模擬店、展示) 10月24日
  - ・教室 ソフトバレー(毎週木曜日)
  - ・講習会 ファミリーバドミントン
  - ・茅ヶ崎市主催の大会への参加 11月15日
  - ・市民インディアカ大会
  - ・高南一周駅伝競走大会 平成28年1月11日
  - ・ニュースポーツフェスティバル 2月21日
  - ・ファミリーバドミントン大会 3月6日
  - ・球技大会 6月14日

■ニュースポーツフェスティバル  
2月15日(日)第18回地区別親善ニュースポーツフェスティバルが、総合体育館・中央公園で開催されました。種目は7種目で、ソフトバレーボール女子2チーム、混合1チーム、ベタンク2チームが参加しました。白熱した試合が多く、とても盛り上がった大会でした。

結果  
ベタンクAチーム  
3位



■ファミリーバドミントン大会  
3月1日(日)第2回地区別親善ファミリーバドミントン大会が総合体育館で開催され、4チームが参加しました。日頃の練習の成果でしょうか、各地区のレベルが向上しているように見受けられました。来年は優勝できるように、今後の練習に期待しています。

結果 Aチーム 準優勝



## 浜須賀地区民生委員児童委員協議会

高齢者施設の見学

3月から5月にかけて浜須賀地区及び隣接地区の高齢者施設を訪問しました。有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅・グループホーム・小規模多機能型居宅介護の入所施設やショートステイ・デイサービスセンターなど、沢山の高齢者施設があります。高齢者の方の御希望や介護の内容により、利用できる施設が決まります。どの施設もスタッフの誠実な対応と、ご利用者の穏やかな生活に会うことができ、関係者の御努力を知ることができました。

この見学を今後の活動に役立てたいと思っております。

高齢者実態調査実施中  
5月から始まりました65才以上の高齢者を対象にした実態調査をたいま実施中です。2600以上の高齢者世帯を18人の民生委員が一軒ずつ訪問しています。団塊の世代が65才以上になったことで世帯数も人数も大幅に増えています。直ぐに支援が必要なる方ももちろん、将来の支援が必要になる方など高齢者の方の状況を把握できるよう調査しています。

## 浜須賀小学校区青少年育成推進協議会



H26年敬老のつどい 今までの最多数の出席でした

浜須賀小学校区青少年育成推進協議会(浜須賀推進協)は、小学校区を単位として青少年に関わる団体や地域の人々を中心になり組織されています。対象となる青少年は、地域に住んでいる子どもたち全員です。私たち浜須賀推進協は、地域の大人として子どもたちに積極的に関わることが、地域を担う次世代の人づくり、まちづくりの鍵を握っていると思ひ、子どもたちの安全、安心に関する支援活動をはじめ、豊かな体験・異世代交流の場づくりとしての活動、地域でのパ

イプ役としての活動など、年間を通して様々な事業を行っています。その中で、これから行われる事業を少しご紹介いたします。

【子ども料理教室】 7月23日(木)  
浜中家庭部と小学生と一緒に料理を作り、一緒に食べて、ゲームなどを行います。

【子ども大会・ビーチクリーン】 9月26日(土)  
浜中ボランティアを募り、小学生と一緒に海まで歩き、ビーチ清掃のあと綺麗になった砂浜でスリッパ飛ば

### 浜須賀地区の年間予定表

※平成27年度、地域の皆様にご協力、ご参加いただく主な事業です。終了している事業は、年間の目安として掲載しました。  
 ※現段階での予定です。日時・内容は変更となる場合があります。

#### まちのちから協議会

- ・市民集会「市民のつどい」 7/11(土)
- ・地区防災訓練 11/14(土)
- ・すこやか赤ちゃんサポート 毎月第3木曜日 (9:30~10:30)

#### 浜須賀地区体育振興会

- ・球技大会(自治会対抗) 6/14(日)
- ・納涼祭 7/25(土)
- ・地区体育祭 10/4(日)
- 予備日: 10/11(日)
- ・高南一周駅伝(市主催) 1/11(月・祝)

#### 浜須賀会館管理運営委員会

- ・シニアエアロビック教室 4月~、10月~、各10回
- ・物作り教室 7/10(金)
- ・AED講習会 7/29(水)
- ・夏休み子ども映画上映会 8/20(木)
- ・講演会「郷土史シリーズ」 9月
- ・浜須賀会館まつり 10/24(土)
- ・市立病院出張講演会 11月
- ・音楽会 11月
- ・料理教室 12月、3月
- ・茅ヶ崎郷土かるた大会 1/7(木)
- ・味噌作り教室 2月

#### 浜須賀小学校区青少年育成推進協議会

- ・子ども料理教室 7/23(木)
- ・夏夜間パトロール 8/26(水)
- ・子ども大会「ビーチクリーン」 9/26(土)
- ・子ども大会「星を観る会」 11/20(金)
- ・浜中OB会 3/19(土)
- ・見守り強化日パトロール 毎月1回

#### 緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

- ・親子釣り大会 7/12(日)
- ・みどりの子夏祭り 8/2(日)
- ・こども大会「本物に触れよう講座」 11月(予定)

#### 浜須賀地区社会福祉協議会

- ・サロンはますか 毎月第2・第4金曜日
- ・福祉講座 7月と2月
- ・敬老のつどい 9/5(土)
- ・サポートはますか 毎週月、火、木、金 (9:30~12:00)
- ・福祉なんでも相談 毎月第1水曜日(9:30~12:00)
- ・ふれあい昼食会 各回 11:00~
- 5/15(金) 菱沼南部、松が丘ハイツ
- 6/19(金) 平和町、浜須賀
- 7/3(金) 三が丘、オーベル、菱沼海岸、菱沼海岸緑
- 10/2(金) 松浜、浜須賀住宅、松涛会、翠松会
- 11/20(金) 菱沼南部、松が丘ハイツ
- 12/18(金) 平和町、浜須賀
- 1/15(金) 三が丘、オーベル、菱沼海岸、菱沼海岸緑
- 3/4(金) 松浜、浜須賀住宅、松涛会、翠松会

#### 浜須賀地区民生委員児童委員協議会

- ・高齢者(65歳以上)実態調査5月~7月
- ※民生委員児童委員は、日頃から地区内で精力的に活動しています。

#### 小・中学校

- 《運動会・体育祭》
- ・浜須賀中学校 5/30(土)
  - ・浜須賀小学校 6/6(土)
  - ・緑が浜小学校 10/31(土) 予備日: 11/1(日)
- 《学校へ行こう週間》
- ・浜須賀中学校 10/19(月)~10/30(金)
  - ・浜須賀小学校 10/27(火)~10/31(土)
  - ・緑が浜小学校 11/16(月)~11/20(金)
- 《長期休暇: 3校》
- ・夏休み 7/21~8/30
  - ・秋休み 10/13~10/14
  - ・冬休み 12/25~1/6
  - ・春休み 3/26~4/4

今年度も緑が浜推進協会は子どもたちが楽しみにしている「一番のメイン行事『みどりの子夏まつり』をはじめ、地域のいろいろな行事に参加する計画を立てました。

特に神社やお寺のないこの地域の子どもたちにとって、『みどりの子夏まつり』は地域のの方々や先生、中学生ボランティアと共に盛り上げていくお祭りです。

①子ども会の保護者が中心となり、手作り作品が作れる「子ども大会」。

②自治会の方々が中心となり、かき氷や焼き鳥などの食べ物、サイリウムやあてくじが楽しい「模擬店」。

③燃えるゴミ、プラゴミ、ペットボトルなどお客様にもゴミの分別をしても

らう、今年で5回目となる「ごみステーション」。

④夜の学校で、家族やお友だちと観る手作りの制作の大型スクリーンによる「映画会」。

このようにこのお祭りは、地域・学校・子ども会・中学生と、とても多くの方々のご協力により開催されています。



ごみステーション



校長先生も大活躍「アヒルすくい」

8月2日(日)午後から、緑が浜小学校に是非遊びにいらしてください。

浜須賀中学校学級代表者会は、PTA組織ではありませんが、学校と保護者が連携・協力して、浜須賀中学校の教育を進展させることを目的として活動しています。

各学級から数名ずつ(特別支援学級は1名)選出され、平成27年度は39名の学級代表者と職員8名(校長・教頭・教務主任・各学年主任・生徒指導担当)で構成されています。

年間5回の定例会を持ち、役員会・

#### 浜須賀中学校学級代表者会

- 学年会・全体会を行っています。
- 主な活動内容は、次のとおりです。
- (1) 体育祭での駐輪場の自転車整理と警備の手伝い(5月)
  - (2) 合唱大会での受付、駐車場の手伝い、保護者・職員合唱の参加(10月)
  - (3) 花の植え替え(年3回)と水やり(花ボランティア)
  - (4) リサイクルバザーの企画・運営(3月)
  - (5) 学級・学年懇談会、茶話会など

- (6) 浜須賀会館まつりへの参加の企画・立案(おでん販売▽10月)
- (7) 青少年育成推進協議会の役員(浜須賀・松浪・緑が浜)
- (8) 浜須賀会館管理運営委員会の委員
- (9) 浜須賀地区まちのちから協議会の委員
- (10) 子どもを守る地域の会の委員

また、10月22日(木)には茅ヶ崎市民文化会館にて、合唱大会の前に簡単な記念式典を予定しています。

地域の皆さまに見守られ約9000人の卒業生が巣立ち、それぞれの立場で活躍しております。今後とも温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

#### 緑が浜小学校区青少年育成推進協議会



「見守り強化日パトロール」 毎月1回実施



子ども大会「ビーチクリーン」

「子ども大会・星を観る会」 11月20日(金)

講師の先生を招き、星のお話を聞いたあとに天体望遠鏡で星の観察を行います。

#### 浜須賀小学校PTA

27年度が始まりました。

今年度の浜須賀小学校PTAのローガンは「子どもたちの未来へつなげる活動を!」です。会員の皆様に関わりやすいPTAを作ること、地域の皆様にもわかりやすい活動を行うことを目標としました。

その方法の一つとしてPTA広報誌はとても重要な役割を担っています。この度、26年度神奈川県PTA広報誌コンクールに於いて68校の応募数の中、浜須賀小学校の広報誌「はまゆう」は第3位の優良賞をいただきました。この賞をいただいたことは、広報委員さん達が一生懸命頑張って作り上げたことも勿論ですが、浜須賀小学校PTA

Aの活動が今でも存続していることがあってこそだと思います。

今年度も皆様のご協力をいただきながら、子どもたちが安心して楽しい学校生活を送ることができるよう活動していきたく思います。よろしくお願いたします。



広報委員さんが児童に取材中



カリカリカリカリ、広報委員のみなさん、がんばってます



みんなで「はまゆう」の原稿確認の真っ最中

#### 浜須賀中学校

本年度のキャッチフレーズ「生徒が通いたい」「保護者が通わせたい」「教師が動めたい」「地域が応援したい」学校を目指して

浜須賀中学校は現在 1年生210名、2年生241名、3年生214名 特別支援学級14名、全校生徒679名の茅ヶ崎市13中学校の中で1番生徒数の多い学校となりました。明るく素直な生徒が多く、学習や部活動に熱心に取り組んでいます。「心身ともに健やかで、自らの生き方を求め、主体的に行動する生徒」の育成を目標に掲げ、教師が「チーム浜須賀」として全ての教育活動に組織的に取り組む体制をつくり、生徒一人一人を大切にしたい教育を目指します。

- 今年度の重点目標は次のとおりです。
- (1) 校内研究の充実によるよりよい授業の創造
  - (2) 一人ひとりの生徒を大切にできる生徒指導・特別支援教育の充実
  - (3) 地域行事への積極的な参加と生徒ボランティア活動の推進
- 今年度は創立40周年を迎えます。5月7日(木)には全校生徒で人文字を作り航空写真を撮影しました。校歌とともにクリアファイルに印刷し、配付する予定です。



5月31日(土) 第1回花苗の植え替えボランティア活動

# 浜須賀小学校



## 本年度のキャッチフレーズ

昨年同様、浜須賀小学校のキャッチフレーズは、学校教育目標にある「未来をひらく浜小の子」を遊ぶ、学ぶ助け合うです。学校の教育活動全体を通して、①健康で笑顔のある関係性、②学び・考える関係性、③思いやりのある豊かな関係性、の3つの関係性を創造します。

## 「浜須賀小学校 協働発進!!」

浜須賀小学校は、子供たちの学びの質の向上を目指して、特別支援教育や心の教育の充実、また子供たちにとって安心・安全な教育環境の実現に向けてこれまでも継続的に取り組んで参りました。

## 緑が浜小学校



本年度のキャッチフレーズ  
元氣な学びやをつくりましょー  
～あたりまえのことを～

本校の教育目標は「よく遊び、よく学び、正しく進歩する」で、開校以来変わっていません。それを受け、学校経営の「スローガン」として「元氣な学びやをつくりましょー」を掲げています。そして「学」を「ま」の字をあてて「ま」は、審理や文化との交わり、人との交わりを意味しています。そしてこの交わりを両側から包んでいるのは、温かい大人の手の形。そして建物をあらわす冠の下に「子」がいる。学校とはそんな場でありたいと考えます。

緑が浜小学校は、今年で開校15年目を迎えます。開校当時より子どもの数は百名余り少なくなりましたが、緑小の風土は変わらぬまま受け継がれてきていると感じます。屈託のない子ども

ました。そして、学校全体が「共に学びあい、共に育ちあう学校」として地域にしっかりと位置付き、未来の浜須賀地域や茅ヶ崎市、ひいては日本や世界を創りだす子供たちを育成する場となるよう今後も邁進してまいりたいと思っております。

特に今年度からは、これまで10年間にわたって学校の校内研究で積み上げ育成してきた子供たちの「聴く力」「話す力」を土台にして、未来を創る子供たちに必要な、言語性・市民性・芸術性の育成を目指した授業づくりにより「アクティブ・ラーニング」「心の教育（人権教育）」「インクルーシブ」「教科教育」をキーワードに取り組んでいこうと考えております。そして、子供たち一人一人が学ぶ楽しさ、学ぶ喜びを体得し、学び合う地域としての浜須賀を

らじと豊かな感性、オープンな雰囲気はそのままで、保護者や地域の皆様の学校に対する温かな眼差しも変わっていません。人数が減った分の苦しさはあるものの、校歌の一節の「わたしはほほくたちは学年も家もちがうがきょうだいだ」さながらに仲よく育ってほしいです。この緑が浜らしさを大事にした学校づくりを心がけております。子どもたちと一緒に15年の節目を共に祝う、浜須賀小学校へのお祈りをいたします。

創造していかねることを願っております。

しかしながら、子供たちの学びの充実、学校だけで図っていくものではないと思います。子供たちが生活する家庭や地域活動とのコラボレーションができてはじめて、子供たちに明確な方向性を示すことができるものです。今年度も、学校と地域・PTA・保護者が協働して、大人として子供たちの育成にかかわっていくことができます。う、お忙しいとは存じますが、昨年同様浜須賀小学校へのご理解と協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 浜須賀会館管理運営委員会

浜須賀会館管理運営委員会では、講演会、教室事業（エアロビクス・料理・物作り・音楽・味噌作り）、夏休み映画上映会、かるた大会などの事業を組み合わせ、地域に貢献し、回覧板にてお知らせを致しております。

講演会は茅ヶ崎市立病院のドクター

## 環境部会

地区内におけるごみや資源物に係る諸問題については、共に住まう地域の皆様のご理解と協力が不可欠です。そこで、自治会から推薦された環境指導員が中心となって集積場の管理をしながら、ごみや資源物の適性な分別等の呼びかけをさせていただきます。

平成26年度、地区内における環境に関する課題解決の一助となるよう、浜須賀地区まちのちから協議会内に環境部会（各自治会から1名の環境指導員）

が設置されました。しかしながら、環境指導員が抱えている悩みや地区全体の共通課題の解決に向けては、環境指導員全員が一丸となって考えていくことが望ましいということから、今年度から全環境指導員をもって環境部会を運営していきます。

そうした中、5月27日には環境部会を開催しました。市環境部が実施している「環境指導員地区別会議」を一議題として設定し、環境に関する情報、地区内の悩みや課題を共有化することを目的として各自治会長にも参加いただき、大変有意義な意見交換ができました。

その他、ごみの出し方・分け方で不明な点がございましたら、市環境部にお問い合わせいただくことも可能ですが、地域の中で顔の見える関係を築きながらごみ解決していくことも大切なことだと思います。是非お近くの環境指導員（活動中は腕章をつけています）に気軽に声を掛けください。

「ゴミ・資源物集積場から」燃やせるごみの中に紙類、プラスチック製容器包装類などの「資源物」がかなり含まれています。資源物の分別によって燃やせるごみが減量となり、焼却により発生する二酸化炭素が減少し、地球温暖化の抑制にもつながってまいります。また、集積場所に出された資源物は、市の条例において決められた者以外の者が集積場所から収集または運搬することを禁じておりますので、持ち去りは出来ません。そうした状況を見かけましたら、市環境部へご連絡ください。

## 防災部会

日頃から浜須賀地区の防災活動につきましてもご理解と協力をいただきありがとうございます。平成27年度の主な取組みは次のようなものです。

### (1) 今年度は11月に浜須賀地区防災訓練

今年度の防災訓練は、11月14日（土）に、いつものように浜須賀中学校、浜須賀小学校、緑が浜小学校で実施する予定です。現在訓練内容などの検討を行っています。なお、三つの会場では毎年市の防災

室や物作り教室も身近な講師をお招きして楽しく、美味しいひと時を提供しています。味噌作りは、会館開設以来の事業です。会館まつりで販売しておりますが、毎年完売するほど美味しさが皆様に浸透しております。

昨年より茅ヶ崎郷土会の方を茅ヶ崎郷土会の方のご協力で行っております。

避難訓練を毎年2回実施しております。避難訓練当日は、利用者にご協力を戴き、火災や地震を想定して駐車場までの誘導訓練を行っております。

地域の皆様のコミュニティセンターとして学習の研鑽や健康づくり、交流の場所としてより良い場所づくりを提供して参りたいと思っております。



かるた大会、参加してくれたお友だちにおみやげです



抜き打ちの避難訓練

### 「ゴミ・資源物集積場から」

その他、ごみの出し方・分け方で不明な点がございましたら、市環境部にお問い合わせいただくことも可能ですが、地域の中で顔の見える関係を築きながらごみ解決していくことも大切なことだと思います。是非お近くの環境指導員（活動中は腕章をつけています）に気軽に声を掛けください。



ガラスが持ってきて散らかした？

### (2) 自治会などの「防災マニュアル」を作成中

災害発生時には各地域が組織的に役割分担して効率よく活動することが求められます。そのため全ての住民が共通した行動意識を持ち対応できるように、各自治会ごとに独自の「災害時活動マニュアル」の作成がすすまっています。地域の環境や立地にあわせた避難、救助などのルールを皆さんで共有しましょう。

## 今年の市民集会は7/11(土)

協議会が主催する浜須賀地区市民集会「市民のつどい」。市長をはじめ市の幹部職員との意見交換の場として行っております。今年も、浜須賀会館に設置した「目安箱」に寄せられたご質問やご意見等を題材に、時間の許す限り皆さんと議論したいと思っております。

また、前半、茅ヶ崎市総合計画第3次実施計画の地区別懇談会として、市から説明があります。本市並びに当地区のこれからのことを定める計画です。こちらも皆さんとともに確認し合い、よりよい浜須賀づくりに繋げてまいりたいと思っております。

ぜひご参加ください。(事前の参加申し込みは不要です。)

日時▼7月11日(土)  
午後1時30分から  
場所▼浜須賀会館

## 編集後記

年度初めにあたり全戸配布用として回覧用より大きなA3判でお届けです。今回は「浜須賀地区まちのちから協議会」のそれぞれの団体の主な事業を一覧に掲載しました。これら事業には皆様方に参加いただきたく、各自治会、各個人がご自身の浜須賀地区で生活していく上での様々な課題に対し、行政と協働で地域全体で支え合う協議会の取り組みに、今後もご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(浜須賀地区まちのちから協議会)  
古谷・角田



「ホース格納庫の使用訓練」